

WEB開催

～世界結核デー記念～

国際結核セミナー

結核予防と医療における新技術

日時：令和8年3月5日(木) 13:30～17:00 (予定)

本セミナーでは、結核予防と医療における新技術と題して、世界保健機関HIV・結核・性感染症部のDenis Falzon先生にご講演いただきます。後半のワークショップでは、国内の各分野の先生方に結核対策における新技術とその普及について、ご議論頂く予定です。

【特別講演】

New technology for tuberculosis prevention and care (予定)
Dr. Dr Denis Falzon, Department for HIV, TB, Hepatitis and Sexually Transmitted Infections, WHO

令和7年度

結核対策推進会議



低まん延下でも侮れない結核対策～外国生まれの結核を含めた危機管理～

日時：令和8年3月6日(金) 13:30～17:00 (予定)

日本は2021年、低まん延国とされる10万人当たり10.0を初めて切りました。一方、外国出生者の結核患者の割合は上昇し、また高齢者施設等において日本人の集団発生も起きています。特に外国出生者では稀あるいは重篤な肺外結核や多剤耐性結核の患者を認め、その対応に難渋するなど、結核対策を取り巻く課題は、むしろ複雑さを増しているように考えられます。本会議では、ワークショップにおいて「低まん延下でも侮れない結核対策」と題し、医療・福祉・行政・関係機関が連携し、取り組む必要のある多面的な結核対策を考えたいと思います。また、前半は、今後の予防指針の方向性から結核対策の論点を確認していきます。